

	<p>「自ら未来を拓く心豊かな子」 ○自ら学び、よく考える子 ○豊かな心を持ち、思いやりのある子 ○最後までやりぬく、たくましい子</p> <h1>三和っ子だより</h1>	<p>金沢市立三和小学校 令和7年度1月号 令和8年1月23日 No. 12</p>
---	---	---

書き初め会を行いました！

3学期がスタートしました。始業式の日には、それぞれの教室で書き初めが行われました。どの子も真剣に、ピンと姿勢を正し、しんと静まりかえった雰囲気の中で冬休み練習してきた成果を出そうと、一生懸命頑張っていました。



ホップ ステップ みんなでジャンプ！

1月13日（火）から1月30日（金）まで、体力づくりの一環として、なわとびの取組を行っています。休み時間には、新しい技の習得に挑戦したり、記録を一つでも更新しようと励んだり、自分の目標に向けて何度も練習する姿が校内のあちらこちらで見られます。

期間が終わっても体力向上のため、体育の時間等になわとびに取り組んでいきます。ご家庭でも励ましの言葉をかけていただければ幸いです。



生活チェックシートについて

1月の生活目標は、『生活リズムを整えよう』です。そこで1月13日（火）から1月19日（金）の期間、「生活チェックシート」をもとに「めがねの約束」に取り組みました。また、1月20日（火）から1月23日（金）までは、お子さんの取り組みについての再点検の期間です。保護者の皆様には今一度、お子さんの頑張りに対し一言、記入をお願いします。

なお、12月児童アンケートでは「ゲームや動画などを見る時間を決め、守っている」と肯定的に答えた児童は53%と、昨年度同時期よりさらに減少しました。小学生の時期は心と体の成長に大切な時期です。改めて「めがねの約束」をもとに、規則正しい生活につながるよう、ご家庭でもお子さんと話し合ってみてください。

（「めがねの約束」め：メディア・が：学習時間・ね：寝る時間）



後期学校評価（１２月実施）結果と分析

１２月の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。集計結果をお知らせします。

〔保護者・児童による学校アンケートから〕

「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定評価の割合について（↑）（↓）は前期比５％以上

項目	肯定的評価	
	児童	保護者
学校に行くのが楽しい	８４％	８２％(↓)
挨拶をしている	７９％	８３％
きまりを守って行動している	８９％	８８％
周りの人に思いやりのある言葉遣いをしている	８９％	７９％
自分によいところがあると思っている	８４％	８６％
授業の内容が分かっている	８９％	８２％
宿題や予習復習など、家庭学習（学童含む）に取り組んでいる	８７％	８０％
運動をしている	８６％	６９％(↓)
難しいことでも最後まで挑戦している	８７％	７２％
ゲームや動画などを見る時は時間を決めて守っている	５３％(↓)	４４％(↓)
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている	９８％	９９％
起きる時間、家庭学習の時間、寝る時間を決め、守っている	７０％(↑)	６８％(↑)

- ・「起きる時間、家庭学習の時間、寝る時間を決め、守っている」という項目では、児童アンケートでは１４％、保護者アンケートでは５％上がりました。前期と比べると、子どもたちがとても頑張っていることがわかります。基本的な生活習慣と学力には相関関係があります。また、基礎的な力を身につけるためには、復習３回（学習した日、翌日、土・日）が効果的だそうです。生涯にわたって学び続けることが出来るよう、目標を決め、自分で学び方を調整しながら学習できる力を身につけられるといいですね。



- ・「学校に行くのが楽しい」の項目では、児童アンケートでは前期と変わらなかったのですが、保護者アンケートでは５％下がっています。どの子も「学校に行くのが楽しい」と思えるようにするために私たち教職員が大切にすべきことは、次の３つであると考えています。①授業がわかる。②教室に安心できる自分の居場所がある。③友達と協力して活動する。今後もわかりやすい授業をめざし、子どもたちが安心して学校で過ごせるよう努力していききたいと思います。
- ・昨年度児童・保護者共に下がっていた項目「自分にはよいところがある」では、保護者アンケートの数値はほぼ変わりませんでしたが、児童アンケートでは３％上がっていました。児童アンケートで「先生や他の人から褒められたり励まされたりしている」という項目では９１％と前期より６％上がっているのです。これからも児童のよいところを見つけて、「認めて・褒めて・励まして・勇気づける」ことを続け、児童の自己肯定感を上げていきたいと思っています。ぜひご家庭でも、子どもたちが頑張っている姿を認め、励ましてください。
- ・「運動をしている」という項目では、児童アンケートでは前期と変わらなかったのですが、保護者アンケートでは９％も下がっています。また「ゲームや動画などを見る時は時間を決めて守っている」という項目では、児童アンケートでは１０％、保護者アンケートでは１２％も下がってしまいました。ゲームや動画の時間が増えているが故に運動の時間が減っているのかもしれませんが。冬場は、お天気も悪くなり室内で過ごすことが多くなるのが予想されます。ゲームや動画の時間の約束をしっかりと守り、意識して身体を動かせるといいですね。